



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月28日

上場会社名 株式会社 ウェッズ
コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲妻 範彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 中尾 宏平

TEL 03-5753-8201

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	24,056	0.2	1,386	1.1	1,434	1.6	913	1.4
2020年3月期第3四半期	24,099	6.3	1,371	12.2	1,458	15.3	901	13.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 821百万円 (14.7%) 2020年3月期第3四半期 962百万円 (32.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	56.97	
2020年3月期第3四半期	56.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	23,103	14,311	56.4	813.01
2020年3月期	20,673	13,917	61.3	789.74

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 13,039百万円 2020年3月期 12,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		10.00		15.00	25.00
2021年3月期		10.00			
2021年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(2021年1月28日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,200	0.3	1,390	6.0	1,440	1.6	920	9.1	57.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2021年1月28日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	16,118,166 株	2020年3月期	16,118,166 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	80,001 株	2020年3月期	80,001 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	16,038,165 株	2020年3月期3Q	16,038,165 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、4月に発出された緊急事態宣言により経済活動が著しく制限され、個人消費は急激に減退いたしました。宣言解除後の7～9月期GDP成長率が前期に対し大幅なプラスに転じるなど、回復の兆しも見られましたが、繰り返される感染拡大の勢いは増しており、地域限定・時短要請の業種も絞られてはいますが再度の発出となり、先行き不透明な状況が継続しております。

当第3四半期連結累計期間は、特に自動車関連卸売事業の第3四半期連結会計期間の販売が主力のアルミホイール等で増加したことにより第2四半期連結累計期間までの減少をかなり挽回したものの、売上高は、24,056百万円（前年同期比0.2%の減収）と43百万円の減収となりました。また営業利益は、1,386百万円（前年同期比1.1%の増益）、経常利益は1,434百万円（前年同期比1.6%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、913百万円（前年同期比1.4%の増益）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	物流事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第3四半期連結累計期間	18,059	4,538	1,658	323	769	△1,293	24,056
	前第3四半期連結累計期間	17,927	4,767	1,489	301	891	△1,276	24,099
セグメント利益又は損失(△)	当第3四半期連結累計期間	1,175	148	9	28	25	△0	1,386
	前第3四半期連結累計期間	1,028	276	35	△4	37	△0	1,371

(自動車関連卸売事業)

自動車関連卸売事業の売上高は18,059百万円となり前年同期比132百万円(0.7%)の増収となりました。これは、主に第3四半期連結会計期間における新車販売増や降雪の影響等により主力のアルミホイール販売等が増加したことによります。セグメント利益は1,175百万円となり前年同期比147百万円(14.3%)の増益となりました。

(物流事業)

物流事業の売上高は、第3四半期連結会計期間において主要取引先の販売回復や新規取引などにより増加しましたが、第2四半期連結累計期間までの減少を補うことができず4,538百万円となり前年同期比229百万円(△4.8%)の減収となりました。セグメント利益は労務費、経費等低減しましたが、148百万円と前年同期比128百万円(△46.5%)の減益となりました。

(自動車関連小売事業)

自動車関連小売事業の売上高は、自動車用品等の通販による販売が好調で、1,658百万円となり前年同期比169百万円(11.4%)の増収となりました。一方で店舗での販売減少、また、6月にバーデン安城店をジェームス安城店へリニューアルするため改装費用が発生したことなどにより、セグメント利益は9百万円となり前年同期比25百万円(△72.7%)の減益となりました。

(福祉事業)

福祉事業の売上高は、ヘルパーやデイサービス収入の増加により323百万円と前年同期比22百万円(7.3%)の増収となりました。セグメント利益は、28百万円となり前年同期比32百万円の改善となりました。

(その他)

携帯電話代理店事業の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う営業活動への影響等で709百万円となり前年同期比116百万円(△14.1%)の減収、賃貸事業の売上高は60百万円で前年同期比4百万円(△6.8%)の減収となり、合わせて769百万円となり121百万円(△13.6%)の減収となりました。

セグメント利益は、携帯電話代理店事業においては、14百万円の損失となり前年同期比13百万円の悪化となりました。また、賃貸事業は40百万円の利益で前年同期比2百万円(6.0%)の増益となり、合わせて25百万円と前年同期比11百万円(△31.4%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における総資産額は23,103百万円となり、前期末に比べて2,430百万円の増加となりました。主たる要因は、季節的要因による売掛債権の増加によるものです。

負債総額は8,791百万円であり、前期末に比べて2,036百万円の増加となりました。主たる要因は冬季商戦に向けた仕入等による買掛債務の増加によるものです。

純資産は14,311百万円となり、前期末に比べて393百万円の増加となりました。主たる要因は、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年10月27日付当社「第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました予想値より修正を行いました。

詳細は、2021年1月28日付「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,901,423	4,332,833
受取手形及び売掛金	3,095,422	5,648,936
電子記録債権	126,842	265,279
商品	3,476,416	2,710,587
仕掛品	201,476	214,749
原材料及び貯蔵品	53,284	51,687
デリバティブ債権	379,174	100,615
前渡金	219,000	189,834
その他	346,816	249,614
貸倒引当金	△185	△849
流動資産合計	12,799,671	13,763,288
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,813,192	5,819,536
減価償却累計額	△3,999,300	△4,102,761
建物及び構築物(純額)	1,813,891	1,716,775
土地	3,336,425	3,336,425
その他	1,661,601	1,444,989
減価償却累計額	△1,358,123	△1,148,165
その他(純額)	303,477	296,824
建設仮勘定	712,934	2,273,643
有形固定資産合計	6,166,730	7,623,668
無形固定資産		
のれん	122,040	108,282
その他	80,560	65,405
無形固定資産合計	202,601	173,687
投資その他の資産		
投資有価証券	311,838	391,009
繰延税金資産	504,530	448,444
退職給付に係る資産	65,056	72,362
その他	629,912	637,896
貸倒引当金	△7,220	△6,898
投資その他の資産合計	1,504,118	1,542,815
固定資産合計	7,873,450	9,340,171
資産合計	20,673,122	23,103,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,151,004	3,397,362
短期借入金	276,496	345,440
未払法人税等	375,486	305,569
携帯電話短期解約返戻引当金	693	522
賞与引当金	217,490	138,441
役員賞与引当金	50,700	44,025
修繕引当金	54,000	—
その他	788,367	1,873,178
流動負債合計	3,914,238	6,104,539
固定負債		
長期借入金	1,855,440	1,755,360
繰延税金負債	12,242	6,181
修繕引当金	64,000	58,545
退職給付に係る負債	196,938	207,299
役員退職慰労引当金	155,984	109,551
資産除去債務	196,701	197,821
その他	359,578	352,245
固定負債合計	2,840,885	2,687,005
負債合計	6,755,124	8,791,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	845,913	845,913
利益剰余金	10,643,934	11,156,699
自己株式	△47,760	△47,760
株主資本合計	12,294,836	12,807,601
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,884	135,917
繰延ヘッジ損益	263,055	69,806
為替換算調整勘定	26,171	25,849
その他の包括利益累計額合計	371,111	231,573
非支配株主持分	1,252,050	1,272,740
純資産合計	13,917,998	14,311,915
負債純資産合計	20,673,122	23,103,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	24,099,860	24,056,657
売上原価	19,114,367	19,154,922
売上総利益	4,985,492	4,901,734
販売費及び一般管理費	3,613,614	3,515,052
営業利益	1,371,878	1,386,682
営業外収益		
受取利息	265	177
受取配当金	10,686	11,534
保険解約返戻金	55,876	2,506
受取補償金	—	21,106
雇用調整助成金	—	10,915
その他	24,134	27,635
営業外収益合計	90,963	73,874
営業外費用		
支払利息	1,648	4,797
為替差損	718	1,517
固定資産除却損	72	14,801
その他	1,895	4,803
営業外費用合計	4,334	25,919
経常利益	1,458,507	1,434,638
特別利益		
固定資産売却益	32,757	—
特別利益合計	32,757	—
税金等調整前四半期純利益	1,491,264	1,434,638
法人税、住民税及び事業税	493,793	362,564
法人税等調整額	△5,783	111,430
法人税等合計	488,010	473,995
四半期純利益	1,003,254	960,642
非支配株主に帰属する四半期純利益	101,956	46,923
親会社株主に帰属する四半期純利益	901,298	913,719

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,003,254	960,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,521	54,084
繰延ヘッジ損益	△73,539	△193,248
為替換算調整勘定	△1,315	△322
その他の包括利益合計	△40,333	△139,486
四半期包括利益	962,921	821,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	860,906	774,185
非支配株主に係る四半期包括利益	102,014	46,971

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	17,690,706	3,732,574	1,484,397	301,079	23,208,758	891,101	24,099,860	—	24,099,860
セグメント間の内部売上高又は振替高	236,373	1,035,389	5,103	—	1,276,867	—	1,276,867	△1,276,867	—
計	17,927,080	4,767,964	1,489,501	301,079	24,485,626	891,101	25,376,727	△1,276,867	24,099,860
セグメント利益又は損失(△)	1,028,093	276,987	35,279	△4,594	1,335,765	37,006	1,372,771	△893	1,371,878

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△893千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	17,748,237	3,557,111	1,658,347	323,118	23,286,814	769,843	24,056,657	—	24,056,657
セグメント間の内部売上高又は振替高	311,442	981,288	637	—	1,293,368	—	1,293,368	△1,293,368	—
計	18,059,679	4,538,399	1,658,984	323,118	24,580,182	769,843	25,350,025	△1,293,368	24,056,657
セグメント利益	1,175,502	148,062	9,623	28,183	1,361,372	25,383	1,386,755	△72	1,386,682

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△72千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。